

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

都道府県名	14_神奈川県
市区町村名	14301葉山町
自治体区分	中核市

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）	目標等の公表先
14301葉山町	①学校運営上の課題	02 社会に開かれた教育課程への対応	学校と地域で行う活動に対して、地域人材の発掘や、地域との調整に係る教員の負担が課題となっている。	地域学校協働活動推進員が、学校と地域の連絡調整等を担い、教員の業務負担軽減を図る。	・地域学校協働活動推進員の校内認知度を高め、教員と地域学校協働活動推進員のコミュニケーションを増やす。 ・地域学校協働活動推進員が、学校と地域の連絡調整等を担い、教員の業務負担軽減を図る。 ・学校教育に協力してくれる地域の個人や団体を発掘し、地域と学校の協力関係を構築する。	地域との協働が進み、教員の業務負担が軽減する。	地域と学校で行う活動について、教員が行う地域との調整に係る時間	1360	時間	374	432	5 教員負担軽減は大きな成果となったが、来年度は総合の時間を活用した地域連携学習がより活発に行われることが想定されるため、推進員の負担増と属人化が課題となっている。 活動の持続可能性を確保するため、推進員の増員や組織的な支援体制の構築等連携強化を行っていく。	https://www.town.hayama.lg.jp/soshiki/shougaigakushuu/5/15932.html

※行が足りない場合は、非表示になっている行を再表示してください。